

大石芳野 写真展

「戦争は 終わっても 終わらない」

戦火を生きた人々は語りかける。
長崎・広島・東京大空襲・沖縄・国境の外。



写真展

入場無料

11月6日(金)～14日(土)

10:00～18:30

入場18:00 & 最終日13:00 まで

立教大学池袋キャンパス チャペル会館

豊島区西池袋3-34-1 「池袋駅」西口徒歩10分

講演会

入場無料 予約不要

11月7日(土) 15:00～17:00

「戦火を生き抜く・平和を生きる」

講師:大石芳野(フォトジャーナリスト)

立教大学池袋キャンパス本館2F 1202教室

主催:立教大学キリスト教教育研究所(JICE)

共催:立教大学チャプレン室/立教女学院短期大学

For inquiries: JICE jice@rikkyo.ac.jp <http://s.rikkyo.ac.jp/JICE> 03-3985-2661

■写真展「戦争は終わっても終わらない」開催にあたって

立教大学キリスト教教育研究所 (JICE)

2015年。「平和と呼ぶには遠く 歴史にするには早く」と唄うのは、MONGOL800である(「ひめゆりの詩」2015.6.23)。今年は戦後70年の節目として、様々な形で戦争や平和が語られている。また我が国の立憲主義にとって大きな変節点となった年として歴史に残るであろう。

立教大学キリスト教教育研究所 (JICE) は、7月17日に立教大学チャプレン室と共同して「敗戦70年を迎えて」というメッセージを発した。この中では、事実から学び、思索し、そしてそれをもとに行動するという事に触れている。これは、大学の存立基盤である学問研究の成果を自ら咀嚼し、それを自らの物語に取り込みながら未来を生きていこうという願いからのことである。

今般、本邦で初めて、写真家・大石芳野氏が40年に渡る活動の中で、日本の戦争が残した傷痕と、戦火を生き延び、傷つきながらも不屈に生きる人びとに焦点を当てた作品192点からなる写真集「戦争は終わっても終わらない」(藤原書店2015)のなかから35点の作品を展示することとなった。戦争では、それぞれの地で、私やあなたのように平凡な日常を暮らしている普通の市民が犠牲となる。長崎・広島・東京大空襲・大久野島と731部隊、そして沖縄。大石氏の写真からは、レンズの先に佇む人と対話し、言葉にならないことばを引き受け、伝えるという気魄が静かにほとぼしる。それは、戦火の中を生きた人の物語を紡ぐことに他ならないであろう。

MONGOL800は、続けて唄う。「記憶に消せない深い傷を 慰める術はないものか」と。この問いかけへのひとつのこたえとして、私たち一人ひとりが、歴史を知り、繰り返さないための英知を見だし、それに基づき、行動する、ということがあげられよう。

限られた期間、限られた場所での写真展であるが、ひとつひとつの写真と対峙し、語りかけてくる言葉に耳を傾け、思索の時を持っていただければ幸いである。

経歴

おおし よしの
大石 芳野 氏

報道写真家。東京都出身。日本大学藝術学部写真学科卒。
戦争、内乱後の市民に目を向けたドキュメンタリー作品を手がけ、ベトナム戦争、カンボジアの虐殺、スーダンのダルフルの難民、原爆の広島の人々などを取材。人々の生活が戦争や紛争で妨げられて命を奪われている惨状を世界に伝えている。
日本写真協会年度賞(1982年『無告の民』)、芸術選奨新人賞(1994年)、土門拳賞(2001年『ベトナム 凜と』)、紫綬褒章(2007年)、日藝賞(2008年)。
著書は「無告の民」(岩波書店 1981)、「<不発弾>と生きる 祈りを織る ラオス」(藤原書店 2008)、「福島FUKUSHIMA 土と生きる」(藤原書店 2013)、「戦争は終わっても終わらない」(藤原書店 2015)など多数。

展示
の
一部

【長崎】被爆したマリア像／浦上天主堂での礼拝／被爆した兄弟／深堀さん／浦上天主堂聖歌隊の女性5人

【広島】記念式典後の慰霊塔へお参り／被爆した女性(1930年生,1911年生,1929年生)

【東京大空襲】言問橋の欄干／学童疎開中に家族6人を空襲で失った女性(1935年生)／同潤会アパート

【大久野島】毒ガスを製造していた貯蔵庫内部の壁の染み／大久野島でイペリットの製造に携わった男性(1913年生)

【国境の外に】旧日本軍がハルビンに造った官舎／「731部隊」が建てた建物の内部／石井四郎軍医中將の「731部隊」が使用した実験、研究の器具／満蒙開拓団の女性(75歳)／14歳の時、2人の「娘狩り」に連れ去られた女性

【沖縄】壕から現れた子どもの頭蓋骨／沖縄・慶良間諸島の座間味島・阿護の浦から那覇方面を望む／いのちのバトンタッチ。首里のアカギに、アコウが寄生して新しく芽吹いた／23万6095個の佐喜真美術館「石の声」／戦火に焼かれて炭化した人骨

大石芳野写真展「戦争は終わっても終わらない」
2015年11月6日～14日 立教大学チャペル会館

主催：立教大学キリスト教教育研究所
共催：立教大学チャプレン室
立教女学院短期大学